

平成 25 年度第 11 回（128 回）

清瀬市まちづくり委員会議事要旨

日 時：平成 26 年 5 月 13 日（火）午後 2 時から

場 所：生涯学習センター講座室 1

出席者：野島和季子、河原守、菊池義昭、小川弥栄子、菊谷隆、吉岡袈裟喜、
山本強、鬼澤義信、星野芙美子、鈴木紀子、林光夫、真田美那子、齊藤しのぶ、柴田正子、石津和幸、法性由紀枝

事務局（企画課長、市民協働係長、企画課主任）

欠席者：原田輝雄、長谷部勝也、竹森菜摘、車崎祥子

<配布資料>

- 1 平成 25 年度第 11 回（第 128 回）清瀬市まちづくり委員会次第
- 2 平成 25 年度第 10 回（第 127 回）清瀬市まちづくり委員会議事要旨
- 3 まちづくりフォーラムチラシ及び進行表
- 4 提案「緑のルール制定」及び「ペットボトル回収の機械化導入」回答
- 5 まちづくりフォーラム当日配布資料

1 開会

2 前回の確認

委員長：前回の議事要旨及びまちづくりフォーラムのリハーサルを行う。議事要旨について、この内容で良いか。

<委員了承>

3 提案審議

委員長：提案「ペットボトル回収の機械化導入」及び「緑のルール制定」のとりまとめた回答案を見て頂きたい。

委員：細かい箇所で文言の訂正をしたい。

事務局：では次にまちづくりフォーラムのリハーサルを行いたい。

<まちづくりフォーラムのリハーサルを行った。>

委員：提案の回答の資料で、1 ページに2 ページ分にするのではなく、1 ページはそのまま資料として当日配布した方が良い。

委員：資料の文言であるが「解答」ではなく「回答」に訂正する。

委員：提案の題名を大きくした方が良い。

委員：発表自体はどうであったか。

委員長：20 分の枠で 17 分であったので、最後もう少し追加説明を加えても良いと思う。

委員：PDCA の意味を教えて欲しい。

事務局：何か施策を実行する際に、計画を立て、それを実行し、それに対して改善を施していく方法のことをさす。

委員：情報発信基地の設置が北口に設置するような内容の資料であるが、線路を挟んで北側と南側の人口のバランスがあるので、設置場所は考えた方が良くはないか。

委員長：利便性の良い公共施設として駅前の消費生活センターが挙げられた。

委員：この資料はあくまで仮であり、委員に案として設置しているので、このままで良いと思う。

委員：市内外両方に対し、情報を発信していくとの話であったので、駅周辺で検討している旨を当日説明すれば良いと思う。

次回 5 月 25 日、生涯学習センター講座室 1 にて 13 時より第 11 回まちづくりフォーラムを行う。